JANOME

株主通信

第92期

(2017年4月1日～2018年3月31日)

蛇の目ミシン工業株式会社

証券コード：6445

代表取締役社長　大場 道夫

目　次

P. 1　株主のみなさまへ
P. 2　連結決算ハイライト
P. 3　セグメント別概要
P. 5　連結財務諸表(要旨)
P. 7　トピックス
P.13　ジャノメソーイング教室
P.14　会社概要　他

株主のみなさまへ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。

ここに第９２期(２０１７年４月１日から２０１８年３月３１日まで)の事業の概況についてご報告申しあげます。

当期における世界経済は、好調な内外需要に支えられた米国や、雇用環境が改善した欧州などを中心に、景気は緩やかに回復いたしました。一方で、減速傾向にある中国経済や緊迫する朝鮮半島情勢などの地政学的リスク、米中の貿易摩擦の高まりが世界経済へ与える影響等、依然として先行き不透明な状況が続きました。

わが国経済におきましては、企業収益の拡大が続くほか、雇用情勢の改善や人手不足を背景に省人化投資が増加するなど、景気は回復基調で推移いたしました。これに対して、緩やかな物価上昇による実質賃金の減少が景気抑制要因となっていることや、国際情勢の混乱による海外経済の不確実性等が下振れリスクとして残りました。

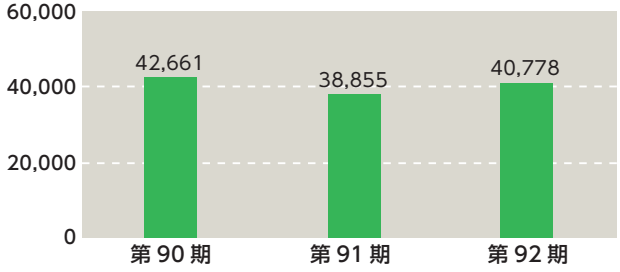
このような中、当社グループにおきましては、中期経営計画の2年目として、使いやすさを追求した新製品の投入や、各種展示会への出展等の諸施策を実施いたしました。また、適地適産化や生産機種の統廃合等、環境変化に応じた機能的生産体制への変換を進めるなど、高収益体質の構築に向けて業務効率化・原価低減に努めました。

しかしながら、当社グループを取り巻く経営環境、とりわけ家庭用機器事業の市場環境は依然として厳しく、**当期の総売上高は40,778百万円(前期比1,923百万円増)、営業利益は2,075百万円(前期比401百万円減)、経常利益は2,110百万円(前期比26百万円減)**となりました。また、**親会社株主に帰属する当期純利益は1,391百万円(前期比215百万円減)**となりました。

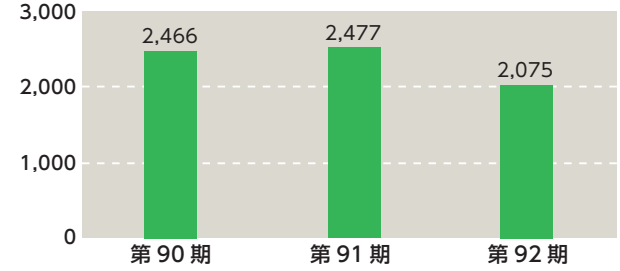
当社グループといたしましては、収益力の高いグローバル企業を目指し、全社一丸となって中期経営計画の達成に向けて努力してまいりますので、株主のみなさまにおかれましては変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

連結決算ハイライト

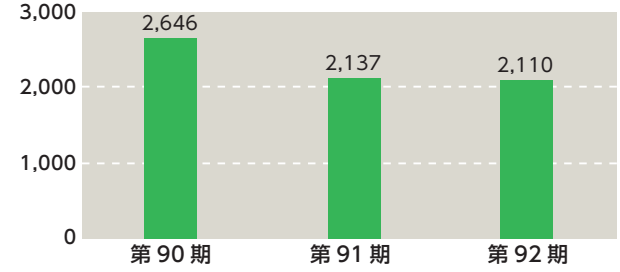
●売上高（単位：百万円）



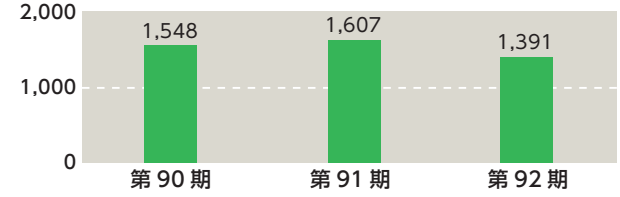
●営業利益（単位：百万円）



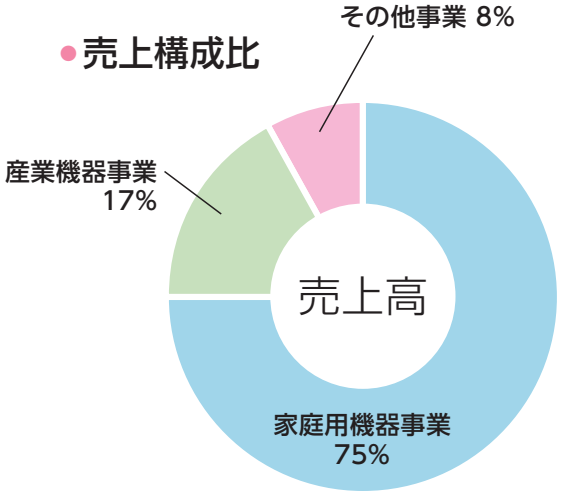
●経常利益（単位：百万円）



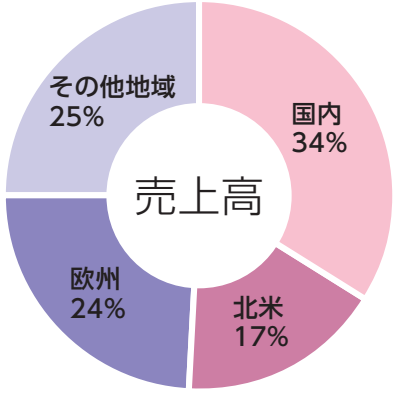
●親会社株主に帰属する純利益（単位：百万円）



●売上構成比



●地域別セグメント



※詳細につきましては、当社ウェブサイトをご覧ください。
URL：http://www.janome.co.jp/ir/ir_financial.html

家庭用機器事業

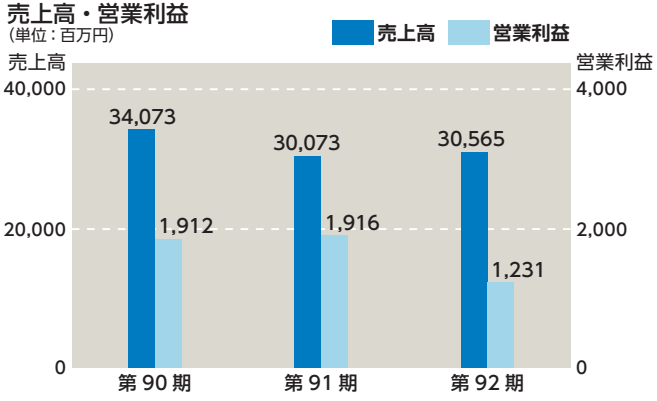
事業概要
ミシン・24時間風呂等の家庭用機器の製造・販売

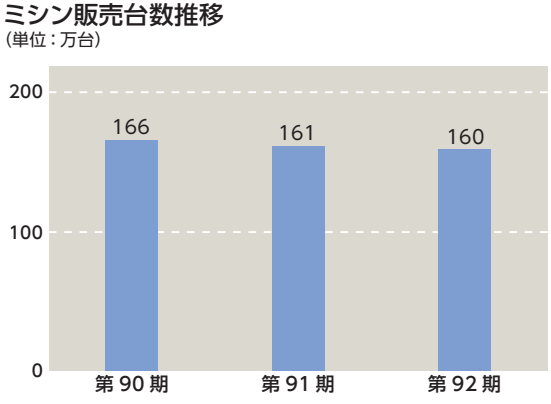
セシオ 14000

海外ミシン市場におきましては、当期投入した新製品を中心に需要喚起に努めたことにより、ロシアや中東、アジアで販売台数が増加いたしました。しかしながら、重要市場と位置づけている北米や欧州で不振だったことから、海外ミシン販売は厳しい状況となりました。

国内ミシン市場におきましては、吉祥寺「Bobinage」や直営支店等で開催しているミシン講習会や全国各地の展示会への出展など、ミシンに触れていただく機会を継続的に提供し、市場の掘り起こしに注力いたしました。

その結果、海外・国内ミシンの販売台数は160万台（前期比1万台減）となり、**家庭用機器事業の売上高は30,565百万円（前期比491百万円増）、営業利益は1,231百万円（前期比685百万円減）**となりました。





産業機器事業

事業概要
卓上ロボット・エレクトロプレス・ダイカスト鋳造品等の産業機器の製造・販売

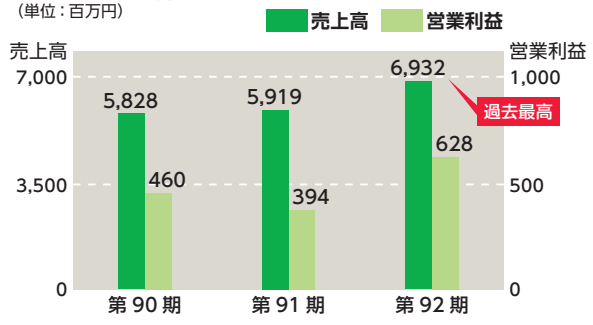
卓上ロボット・エレクトロプレス事業におきましては、スマートフォンをはじめとする精密機器の普及とともに産業用機械の需要が増加する中、積極的な営業活動を展開したことにより、高精度な作業を簡単に行うことができる当社製品への市場の評価が広まりました。この結果、情報端末機器関連企業を中心に売上を伸ばし、卓上ロボットならびにエレクトロプレスの年間販売台数はそれぞれ過去最高を記録するなど、好調に推移いたしました。

ダイカスト鋳造関連事業におきましては、試作から量産までを短期間で行い、客先の要望に迅速に対応したことなどにより、産業機器関連企業向けを中心に受注を伸ばしました。

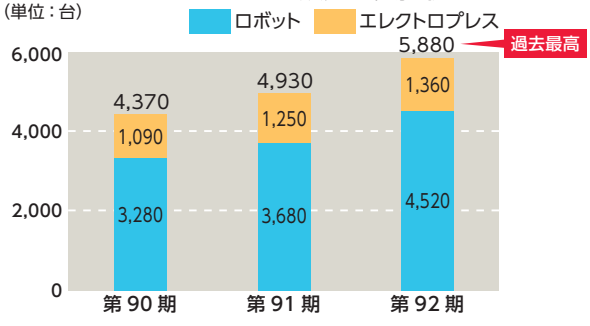
その結果、**産業機器事業の売上高は6,932百万円（前期比1,012百万円増）、営業利益は628百万円（前期比233百万円増）**となりました。

エレクトロプレス「JP シリーズ 5」

売上高・営業利益
（単位：百万円）



ロボット・エレクトロプレス販売台数推移
（単位：台）

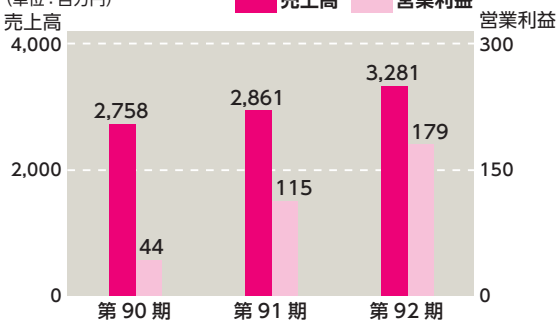


その他事業

事業概要
IT ソフトウェア・情報処理サービス、24 時間風呂の据付・メンテナンスサービス、不動産賃貸 他

ITソフトウェア・情報処理サービス、24時間風呂の据付・メンテナンスサービスなどに、不動産賃貸収入を加えた**その他事業の売上高は3,281百万円（前期比419百万円増）、営業利益は179百万円（前期比63百万円増）**となりました。

売上高・営業利益
（単位：百万円）



連結財務諸表（要旨）

連結貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

区　分	当　期	前　期
	2018年3月31日	2017年3月31日
資産の部		
流動資産	23,303	23,761
固定資産	27,705	28,291
❶ 資産合計	51,009	52,052
負債の部		
流動負債	17,160	19,124
固定負債	8,676	8,985
❷ 負債合計	25,836	28,110
純資産の部		
株主資本	18,164	17,206
その他の包括利益累計額	6,145	5,892
非支配株主持分	862	842
❸ 純資産合計	25,172	23,941
負債純資産合計	51,009	52,052

連結損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

区　分	当　期	前　期
	2017年4月 1日から 2018年3月31日まで	2016年4月 1日から 2017年3月31日まで
売上高	40,778	38,855
売上原価	24,652	22,050
売上総利益	16,125	16,804
販売費及び一般管理費	14,050	14,327
営業利益	2,075	2,477
営業外収益	195	193
営業外費用	160	533
経常利益	2,110	2,137
特別利益	48	2
特別損失	83	201
税金等調整前当期純利益	2,075	1,938
法人税等	669	245
非支配株主に帰属する当期純利益	14	85
親会社株主に帰属する当期純利益	1,391	1,607

POINT

❶資産の部

流動資産は、現金及び預金、商品及び製品等の減少により、前期に比べ457百万円減少いたしました。
固定資産は、有形及び無形固定資産の減価償却等により、前期に比べ585百万円減少いたしました。

❷負債の部

流動負債は、短期借入金の減少等により、前期に比べ1,964百万円減少いたしました。
固定負債は、退職給付に係る負債の減少等により、前期に比べ309百万円減少いたしました。

❸純資産の部

親会社株主に帰属する当期純利益の計上等により、前期に比べ1,231百万円増加いたしました。

連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）（単位：百万円）

区　分	当　期
	2017年4月 1日から 2018年3月31日まで
❶ 営業活動によるキャッシュ・フロー	2,882
❷ 投資活動によるキャッシュ・フロー	△701
❸ 財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,709
現金及び現金同等物の当期末残高	6,118

POINT

❶営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前当期純利益の計上、たな卸資産の減少等により、2,882百万円の資金の増加となりました。

❷投資活動によるキャッシュ・フロー

製造子会社の機械設備や新機種に係る金型等の有形固定資産取得による支出611百万円、ソフトウェア等の無形固定資産取得による支出144百万円などにより、701百万円の資金の減少となりました。

❸財務活動によるキャッシュ・フロー

借入金の返済等により2,709百万円の資金の減少となりました。

連結株主資本等変動計算書（要旨）（2017年4月1日から2018年3月31日まで）（単位：百万円）

	株主資本				その他の包括利益累計額	非支配株主持分	純資産合計
	資本金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
当期首残高	11,372	6,158	△325	17,206	5,892	842	23,941
連結会計年度中の変動額							
剰余金の配当		△193		△193			△193
親会社株主に帰属する当期純利益		1,391		1,391			1,391
自己株式の取得			△0	△0			△0
土地再評価差額金の取崩		△240		△240			△240
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）					253	19	273
連結会計年度中の変動額合計	—	957	△0	957	253	19	1,231
当期末残高	11,372	7,116	△325	18,164	6,145	862	25,172

中期経営計画『JANOME　BREAKTHROUGH　2018』について

― 変革に取り組み、現状を打破することで次の100年を生き抜く ―

当期の主な取り組み

ミシン事業

- **海外向け中高級機種の新製品を発売**
- **大型ディーラー向けイベント(※)を開催**
  業界初となるヨーロッパで開催し、当社ブランドのイメージアップとプレゼンス向上を図る
- **中南米市場の販売強化を実施**

メモリークラフト6700P
(海外向け)

※「第1回ジャノメ・ヨーロピアン・インスティチュート2017」
2017年5月25日～27日　ポルトガル

産業機器事業

- **用途拡充によるラインナップの充実(ロボット)**
  基板分割ロボット(左下写真)、
  卓上ロボット(高可搬仕様)、スカラロボット「JS3シリーズ」
  を発売(P.9、10をご参照ください)
- **海外自動車部品メーカーへの販売を拡張**

基板分割ロボット
「JR3000ERT」

「EXPO MANUFACTURA 2018」
2018年2月6日～8日　メキシコ

今後の主な取り組み

研究開発部門
- 開発のスピードアップ
- 市場の需要を捉えた製品開発

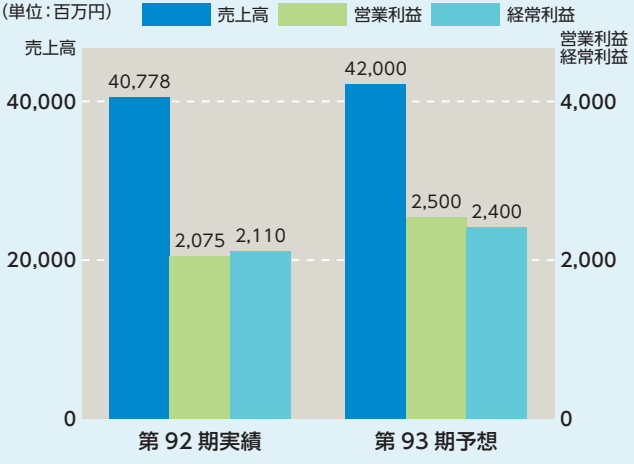
生産部門
- 徹底した原価削減
- 生産機種の適地適産化

ミシン事業
＜海外市場＞
- 高品質、高付加価値製品で販売を拡大

＜国内市場＞
- 国内販売体制の見直し

産業機器事業
- 生産現場のニーズに応えた多用途への展開
- 販売子会社の強化

当期の実績と今期の見通し

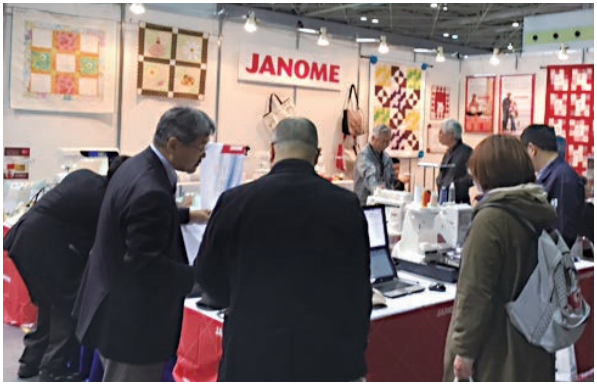


ミシン・産業機器　各種展示会へ出展

●生産設備メーカーが自動化・搬送技術を紹介する国際展示会「第36回MOTEK」
２０１７年１０月９日(月)～１２日(木)
ドイツ・シュツットガルト

●日本最大級のキルトショー
「第１７回東京国際キルトフェスティバル」
２０１８年１月２５日(木)～３１日(水)
東京ドーム

●自動化システムの最新技術が集結する展示会
「ATX WEST 2018」
２０１８年２月６日(火)～８日(木)
アメリカ・アナハイム



●西日本最大の最新縫製機器の展示会
「第５０回大阪ミシンショー２０１８」
２０１８年２月１６日(金)・１７日(土)
インテックス大阪２号館

新製品

◉コンピュータミシン２機種を発売（2018年1月25日発売）

「シェーネH５５００」・「ルシェールC６３００」は、見やすく分かりやすい表示にシンプルな操作、必要な縫い性能をしっかり備えた、初心者からソーイングをもっと楽しみたい方まで、幅広くお勧めできるミシンです。

〈 主な特長 〉

・使いやすい操作画面

「シェーネH５５００」は１２個、「ルシェールC６３００」は８個のダイレクト選択キーで、よく使うステッチが簡単に選択でき、操作表示はシンプルで使いやすくなっています。

・スマート糸通し

レバーひとつで針穴に糸を簡単に通すことができます。分かりやすい糸かけ表示付きです。

取扱店：シェーネH５５００　▶ 国内直営支店
　　ルシェールC６３００▶ 国内代理店
詳しくは当社ウェブサイト（http://www.janome.co.jp/）をご覧いただくか、お客様相談室（フリーダイヤル 0120-026-557）までお問い合わせください。

シェーネH５５００

ルシェールC６３００

◉卓上ロボット（JR3000シリーズ）高可搬仕様（2017年12月14日発売）

多機能型卓上ロボット「JR3000シリーズ」の主要用途である塗布作業において、質量の大きな塗布装置を搭載可能にしてほしいとのご要望に応え、「高可搬仕様」をラインナップに加えました。

〈 主な特長 〉

・最大ツール及びワーク質量の増加

ツールの最大可搬質量は、従来機種の２倍以上となる１５kg、ワークの最大可搬質量は、従来機種から５kgアップの２０kg。これにより、大型の液剤タンクや、ヒーターを含んだホットメルト塗布装置など、複数のツール及びワークを同時に搭載・設置することが可能になりました。

◉スカラロボット「JS3シリーズ」(2018年４月２日発売)

「JS３シリーズ」は搬送作業や組み立て作業など幅広い分野で活躍するよう、従来機種より動作速度、通信機能などの基本性能を大幅に向上させました。

〈 主な特長 〉

・高速作業の実現

標準サイクルタイムは、トップクラスの０.２９秒。これにより、高速動作が可能になり、作業時間の短縮に貢献します。

・多彩な通信機能

専用のコントローラは、ＬＡＮ標準装備のため、６種類のフィールドネットワークに対応可能となりました。

スカラロボットの用途とは？

スカラロボットは、水平多関節ロボットとも呼ばれ、水平方向にアームが動くのが特徴です。主に、物品を掴んで動かす作業（ハンドリング）や、特定の位置にある物品をつまみ上げ、挿入位置まで移送し、そこに下ろすという一連の作業（ピック＆プレース）を行います。自動車関連やスマートフォンをはじめとする情報端末機器、食品・医薬品・化学品など、様々な業種の製造現場で使用されています。

スカラロボット「JS3シリーズ」によるピック＆プレース作業のイメージ

当社のスカラロボットは、主にねじ締め作業や物品の搬送などに使用されています。

昨今、人手不足に伴う工場の自動化・省人化に向けた動きが加速するなかで、自動車関連企業を中心に年々、需要が高まっています。

また、当社独自の簡単ティーチングソフトを用いることで、誰でも簡単に操作することができ、製造現場の生産性・品質の向上に貢献しています。

学生のみなさんが当社を見学されました

当社は地域社会への貢献活動の一環として、学生向けの会社見学を実施しております。２０１７年度には２校が見学に訪れました。

2017年12月14日(木)
八王子市立中野北小学校５年生

2017年10月11日(水)
東京都立産業技術高等専門学校
ものづくり工学科・ロボット工学コース２年生

新入社員による高尾山清掃活動を実施

２０１８年４月６日(金)

２０１８年４月入社の新入社員18名が、新入社員研修の一環として、高尾山(八王子市)での清掃活動を行いました。

当社は環境方針において、「自然と人が調和した地球環境の保全」を最重要課題の１つであると認識しており、今後も環境保全に取り組み、社会の持続的発展に貢献してまいります。

当社の社会・環境に対する取り組みについては下記ウェブサイトをご覧ください。
URL：http://www.janome.co.jp/company/social_environment.html

◈ 育児休業制度ミニ説明会＆制度利用者によるパネルディスカッションを開催

２０１８年２月１５日(木)

女性活躍推進に向けて、「育児休業制度」の説明会を開催し、男性社員も対象になることや休業できる期間などを説明しました。また、制度を利用した当社社員４名による、制度利用のきっかけや休業中の体験談等、説明会参加者と質問を交えてのフリートークを行いました。

◈ YouTubeチャンネル「かなえママのenjoy hobby cafe」で当社ミシンが使用されました

「かなえママのenjoy hobby cafe」とは、勝野雅奈恵(かつのかなえ)さんが司会を務め、様々なクラフト作家の先生と手づくりの楽しさを紹介する番組です。

これまでに当社ミシンが使用された２つの番組が配信され、ゲストにタレントの篠原ともえさんが出演しました。当社ミシンを使った、バッグやポーチの作り方の紹介とお２人が作品づくりを楽しまれている様子が公開されています。

レザークラフトミシン「ＬＣ７５００Ｋ」を使用
デニムと革がミシンで縫える！個性あふれるポケットポーチ作り編

当社ウェブサイトにおいて、番組とミシンに関する情報をご覧いただけます。
URL：http://www5.janome.co.jp/news/news-43.html

コンピュータミシン「ＮＪ２４３」を使用
【入園入学シリーズ】シノラー生地でトートバッグ作り編

当社ウェブサイトにおいて、番組とミシンに関する情報をご覧いただけます。
URL：http://www5.janome.co.jp/news/news-47.html

ジャノメソーイング教室

ペンケース

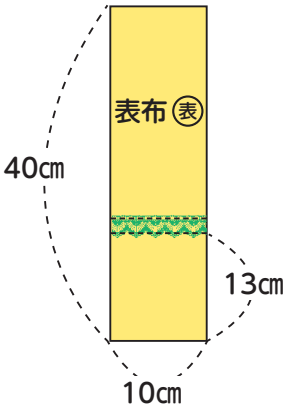
＊材料＊

- 表布…… 40cm × 10cm
- 裏布…… 40cm × 10cm
- レース（2cm幅）…… 10cm
- スナップボタン…… 1組

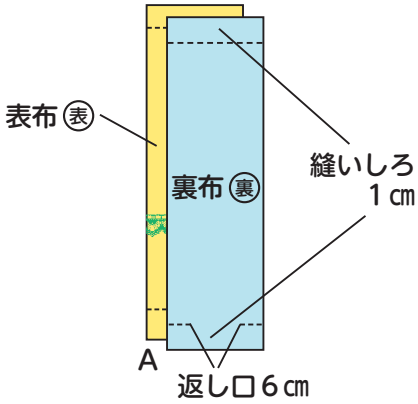
※製作時間のめやす：20〜30分

作り方

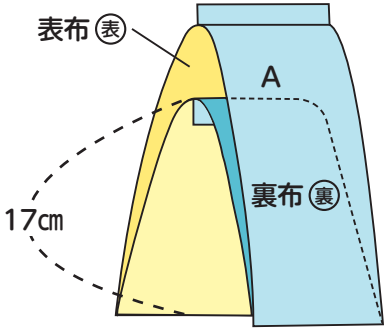
① 表布にレースを縫いつける。



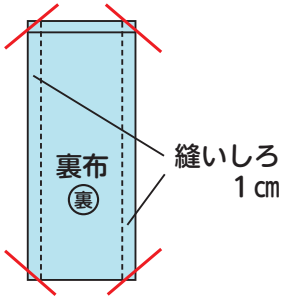
② 表布と裏布を中表で重ね、返し口を残して縫う。



③ Aを内側に17cm折り込む。



④ 両脇を縫った後、図のとおり角を切り落とす。



⑤ 返し口から表に返し、角を整え、返し口を縫う。

⑥ スナップボタンをつけて完成♪

Finish!

☆新入社員が株主総会のお土産を制作☆

2018年４月入社18名の内、８名（事務系）が新入社員研修の一環として株主総会のお土産を制作しました。ミシンを使用することで当社の製品について理解を深めることを目的として毎年実施しています。

今回は、マルチケースを制作しました。制作の様子を一部ご紹介します。

①布端のほつれチェック！

②ミシンで縫い合わせ！

③スナップボタンをつけて完成！

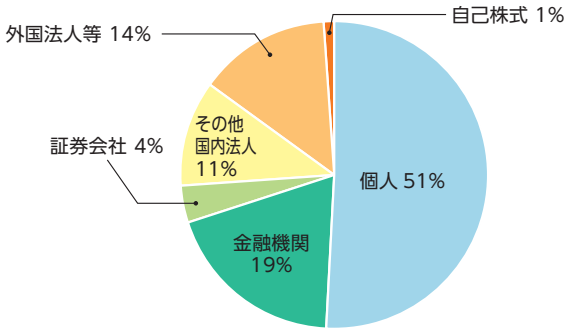
●会社概要（2018年3月31日現在）

商号	蛇の目ミシン工業株式会社
英語表記	JANOME SEWING MACHINE CO., LTD.
本社	東京都八王子市狭間町1463番地
創業	1921（大正10）年10月
設立	1950（昭和25）年6月
資本金	113億7,300万円
連結従業員数	3,301名

●株式の状況（2018年3月31日現在）

発行済株式総数	19,521,444株
株主数	13,023名（前期末比1,152名減）

株主構成比率（所有株式数ベース）



●役　員（2018年6月22日現在）

代表取締役社長執行役員	大場　道夫	取締役常勤監査等委員	相澤　昭彦
代表取締役副社長執行役員	喜多村昌幸	取締役監査等委員	佐藤　慎一
取締役専務執行役員	髙安　俊也	取締役監査等委員	中澤　真二
取締役専務執行役員	齋藤　真	取締役監査等委員	田中　敬三
取締役常務執行役員	先槻　光弘		

●執行役員・フェロー（2018年6月22日現在）

執行役員	關　伸一郎	執行役員	大島　毅之
執行役員	大橋　伸一	執行役員	雨宮　章雄
執行役員	山本　哲也	執行役員	黒田　浩一
執行役員	木下　浩昭	シニア・フェロー	比留間健一郎
執行役員	川口　一志	フェロー	岩田　達
執行役員	保坂　幸夫	フェロー	鈴木　伸司

● 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	毎年3月31日
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同連絡先	〒168－0063　東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部 TEL：0120-782-031（フリーダイヤル） 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。
公告の方法	電子公告の方法により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
公告掲載のURL	http://www.janome.co.jp/

株式のお手続き等についてのご注意

1. 住所変更等、弊社株式に関するお手続きにつきましては、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）にお問い合わせください。
2. 特別口座の株式に関する各種お手続きにつきましては、三井住友信託銀行株式会社が口座管理機関となっておりますので、上記連絡先にお問い合わせください。

表紙：セシオ９９００で水溶性芯地にレース刺しゅうをしている様子

◇水溶性芯地を水で溶かすことで刺しゅう部分だけが残り、右の画像のようなレース刺しゅう作品が出来上がります。

蛇の目ミシン工業株式会社

〒193-0941　東京都八王子市狭間町1463番地　TEL：042 (661) 3071

UD FONT

VEGETABLE OIL INK